

| | | | |
|-----|---|-----|--|
| 会議名 | | | 【猿楽・鉢山】第6回建て替え準備委員会 |
| 日時 | | | 2025年9月26日(金) 17:00~18:30 |
| 場所 | | | 猿楽小学校 会議室 |
| 出席者 | 事務局(渋谷区) | 区 | 教育委員会事務局次長 未来の学校担当課長 教育指導課 指導主事 教育政策課 学校施設整備第一係、第二係 計7名 |
| | 事務局(事業者) | 明豊 | 明豊ファシリティワークス株式会社 計3名(オンライン 2名) |
| | 渋谷区小中一貫教育校 (猿楽小学校・鉢山中学校) 建て替え準備委員会 委員等 | 委員等 | 鉢山中学校 校長、副校長 猿楽小学校 校長、副校長 常磐松小学校 校長 計16名(欠席: 7名) 学校・地域関係者 |
| 資料 | | | 第六回渋谷区小中一貫教育校(猿楽小学校・鉢山中学校)建て替え準備委員会資料 |

| 内 容(カッコ内は発言者) ※発言者は、出席者欄の略称により記載します。 | |
|--|--|
| 1. 開会 | |
| <ul style="list-style-type: none"> 半数以上の委員に出席いただいているため、会を開会します。(区) アンケート結果では、新しい校舎に対して夢と希望を持っている意見も多くあり、検討を進めていければと思います。また、先日の学校説明会では、来年度入学する1年生から、建て替えに伴う仮設校舎への移動に関係することを説明しました。 (鉢山中学校 校長) | |
| 2. 議題 | |
| <p>(1) 建て替え準備委員会スケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> スケジュールの説明を行いました。(区) | |
| <p>(2) 第五回建て替え準備委員会の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 第五回建て替え準備委員会の振り返りとして、頂いた意見と検討時期の説明を行いました。(区) | |
| <p>(3) 第六回議題</p> <p><アンケートの結果について></p> <ul style="list-style-type: none"> 116名から回答をいただき、56名から自由記述の意見をいただきました。(区) 最も大切であると思われる項目は、「自分にあった学びができる柔軟な学習環境」と「児童生徒が安全に過ごせるような配慮」を多くご回答いただきました。また回答者は、「区内の未就学児の保護者」や「猿楽小に通う児童の保護者」が多く、続いて「鉢山中の近隣・地域の住民」の方に多く回答を頂きました。(区) 一貫教育校や計画に対する賛否については、明確に賛成または反対と記載いただいた方で、賛成5人、反対3人でした。(区) 頂いた自由記述の意見については、施設計画や安全・防犯、防災機能、仮設校舎、教育内容、スケジュール等に関する多様な要望や意見が寄せられました。(区) アンケートで寄せられた意見や疑問は、基本計画(案)に反映し、基本計画説明会等で区の考え方とともに周知する予定です。(区) | |
| <p>(質疑応答)</p> <ul style="list-style-type: none"> 鶯谷児童遊園地から学校への非常時の通路について反対の意見があったとのことですが、地域の住民としては、通路の設置によって、すぐに避難することが可能になると考えます。基本計画(素案)にも記載はありませんでしたが、通路を設けることは可能ですか。(委員等) | |
| <p>⇒技術的には可能ですが、東京都の土地が含まれるため、東京都との調整が必要です。そのため、基本計画(素案)</p> | |

には記載していません。今後の設計の中で、利用方法を整理しながら説明をしていきたいと考えています。（区）

- ・アンケートで配布された資料は、内容が分かりにくい箇所もあり、意見をしたい人しか回答をしていないのではないか。もっと見やすいうま工夫が必要だと思います。（委員等）
⇒意図が伝わりづらい箇所については工夫し、より分かりやすい形で周知していきたいと思います。（区）
- ・区としては、将来的な児童・生徒数減少を見据え、小中学生の関係性構築を重視した一貫教育校とすることで、公立校に通いたいと思える学校にしていきたいと考えています。安全・安心への懸念や、避難所機能などに関して、しっかりと伝わるよう記載方法を見直し、基本計画の中でより丁寧に説明・反映していきます。（区）

<基本計画（案）の説明>

- ・基本計画（素案）からの加筆内容について説明しました。（明豊）
 - ✓ アンケート結果は、本日の委員会で報告した内容を記載しています。
 - ✓ 環境負荷低減の方針について、新校舎の設計では断熱性向上やエネルギー消費量削減、自然エネルギー活用、省エネ機器の導入など、地球環境への配慮を重視した方針を記載しています。
 - ✓ 建物の構造は耐震性や安全性を重視することや、木質化の推進、災害時の避難所機能強化などを記載しています。
 - ✓ 設備計画ではメンテナンス性やコスト効率を考慮し、エレベーターの設置やバリアフリー対応、非常用発電機の導入などを記載しています。

(質疑応答)

- ・青山キャンパスに通う可能性がある子供が、青山キャンパスを見学することは出来ますか。（委員等）
⇒広尾中・松濤中の学校説明会は青山キャンパスで開催しており、入学前の学年でなくても参加いただけます。（区）
- ・中学校には制服がありますが、一貫校になつたら新しい制服を作りますか。（委員等）
⇒学校ごとに対応が異なります。制服の他、学校名や校歌などは、開校時期が近くなつてから学校と相談し決めていくことになります。（区）
- ・一貫教育校に入学できる地域は決まっていますか。猿楽小学区でも、一貫校には行きたくないという理由で長谷戸小に行きたい子供もいれば、一貫校に9年間通いたいという理由で、長谷戸小学区からでも一貫校を希望する子供はいるのではないでしょうか。また、猿楽小を長谷戸小の仮校舎として使用する場合、ほぼ同じ場所にある新しい一貫教育校を希望する児童もいるのではないでしょうか。9年間、同じ学校に通うことがメリットであれば、特例を作るべきではないでしょうか。（委員等）
⇒様々なご意見を参考にしながら、制度の検討をしていきたいと思います。（区）
- ・猿楽小以外からの入学が可能になると学区が広がるため、PTAが自転車で学校に行けるように駐輪場を充実してもらいたいです。（委員等）
⇒青山キャンパスでは、保護者用にも設けています。学校と相談しながら、設置の検討をしていきます。（区）

(4) 今後の予定について

- ・アンケートや本日頂いた意見への対応を基本計画（案）に書き加えた基本計画で、12月下旬に基本計画説明会を予定しています。（区）
- ・設計者は12月下旬に決定し、来年1月から基本設計を開始する予定です。基本計画説明会の結果や設計者について、次回の建て替え準備委員会で報告を予定しています。（区）

3. 閉会